

希望を高く
心を広く

舞鶴市立朝来小学校
生徒指導だより

筆箱とその中身を見直そう！

～箱型・シンプル・6年間大切に使おう～



油性ペン

においのない消しゴム

赤えんぴつ
(青えんぴつも可)

えんぴつ5本 (※家で削ってくる。)
シンプルな物が望ましい。かざりのついている物は持ってこない。

15cmほどの定規(きちんと線をひくためにシンプルな物がよい。)

これは、朝来小学校の6年生が
6年間使った筆箱です！
大切に使えば、小学校6年間は、
1つの筆箱で過ごせます。

❖ なぜ箱型の筆箱が望ましいのでしょうか？

筆箱の中がよく見え、整理整頓できます。袋型だと、たくさんの物が入りますが、取り出しに時間がかかるだけでなく、不要な物も入れてしまいます。

❖ なぜ無地がいいのでしょうか？

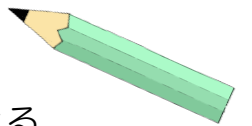
キャラクター物や派手な絵柄の物は、学習中に気が散りやすい上、キャラクターにあきて新しい物をねだることもあります。特に定規などの学習用具は本来の目的にそった使い方ができないこともあります。また、交換などによるトラブルになることもあります。

無地でない学習道具は、できるだけ家庭で使うようにしてください。

※現在、朝来小学校では、今使っている物を大切にするという観点から、袋型の筆箱や絵柄の文房具の使用を禁止することはしていません。

❖ なぜ鉛筆がいいのでしょうか？

- ①筆圧を加減しやすい。
- ②文字を書く際、鉛筆の方が「はね」「はらい」などをきちんと行える。
- ③毎日鉛筆を削ることが、学習習慣の定着に役立つ。
- ④シャープペンシルのノックする動きが、集中力をじゃまする。
- ⑤短くなった分、自分の努力したことを実感することができる。



❖ 物を大切に使おう。

お店に行けば商品がたくさん並び、新しい物がほしくなってしまいます。しかし、学習に新しい物を使う必要はありません。同じ物を使い続けるということを通して、「もったいない」という気持ちや物を大切にすることを育てていきたいと考えます。

また、落とし物もたくさんあります。細かな物もあり大変ですが、持ち物すべてに記名をよろしく願います。

❖ 次のことにも気を付けよう。

- ①下敷きを使う。
- ②筆算などで線を引くときは定規を使う。
- ③利き手と逆の位置に教科書を置く。

※気を付けるとだれにでもできます。難しいことではありません。当たり前のこととしてやりきりましょう。